

高速ICを活かした企業誘致や岩切駅周辺の活用を!

熊谷 大 利府町長インタビュー

2期目の抱負をお願いします。

利府町の将来的な「単独市制移行」を視野に入れながら、町の成長と発展を推進する町政運営を目指して、さまざまな施策や取り組みを行ってまいります。利府町の現在の人口は、約3万6,000人。市になるには、単独で5万人が必要です。早い段階で市制移行の目標を掲げることで、チャレンジする意識が高まります。

先を見据えても、財政規模や将来性など、利府町は十分すぎるほど発展のポテンシャルを持っています。さらなる企業誘致や雇用拡大などを実現し、人口を増やしていきたいです。地方消滅が叫ばれる中、一地方自治体が、どうやって人口を増やしていくかについては、これから宮城県や仙台市と協議が必要になってくるとも考えています。

今年度の主な公共事業投資をお聞かせください。

利府町文化交流センター(リフノス)は、開館1年を待たずに来場者が10万人を突破しました。町民負担の軽減を図りながら、第2期整備計画を推進したいと考えています。そのためには、町民から大ホールが欲



利府町文化交流センター(リフノス)

しいという声が必要です。町民の意見を反映しつつ、今年度は第2期の整備を進めるための準備期間と考えています。

昭和40年代に建てられた町営住宅は、老朽化が深刻になっています。そのため町営住宅の建て替え事業を計画的に進めなければなりません。耐用年数を大幅に超過している85戸の町営住宅は、新たな建設候補地の選定や建て替え整備プラン、事業手法などについて、今年度中に基本計画を策定する予定です。

また、旧役場跡地を再整備し、新しい拠点として児童センターやさまざまな産業に活用できる施設の整備を促進するため、サウンディング調査や計画の策定を進めているところです。

渋滞が多い利府街道など、道路の整備計画については。

利府街道はこれまでも慢性的に渋滞していますが、大型商業施設・ショッピングモールへの買い物客などで、一段と激しさを増しています。特に、利府街道は岩切大橋が渋滞のポイントになっており、第2の岩切大橋があれば、かなり渋滞が緩和されると思います。町としてはこの渋滞を解消するために、「(仮称)新中道線道路整備事業」として、イオンモール南館から岩切方面への新しい道路整備を今年度に行う予定です。町道館太子堂線は、児童・生徒のより安全な通学路を整備し、既存の道路の拡張・拡幅整備を進めます。

総合計画に掲げる「良好な都市基盤づくりの推進」に向けて、将来のまちづくりを見

据え、交通渋滞の緩和やアクセス向上を図る道路整備計画の策定に着手します。今年度は基礎調査をしっかりと行う予定です。同時に、国や県、近隣の自治体との連携により、引き続き新道路整備計画を前に進めていきたいです。

宅地開発や企業誘致、戸建住宅・造成などの取り組みは。

現在、仙台市岩切羽黒前利府町金沢土地区画整理組合および利府町新太子堂土地区画整理組合による宅地造成が行われております。

また、新中堀、新宮ヶ崎地区、菅谷沢乙地区では、市街化区域の編入に向けた地権者検討会を実施しているところです。

企業誘致は、ホテルルートインや無印良品のほか、白石沢地区への大和ハウス工業のマルチテナント型物流施設「DPL仙台利

「2期目の挑戦」

府」、東部地区へのトヨタユーゼック(中古車卸売販売)などを実現しております。引き続き、東部地区開発をはじめ、継続的に東西の均衡ある発展を進めます。

特に、利府町には4つの高速道路インターチェンジがあり、この利点を活かし戦略的な企業誘致を考えています。

さらなる発展に向け必要なことと考えるのは、第1に利府町の魅力発信です。メディアへの露出やプレスリリースなどを積極的に行い、利府町のまちづくりを知ってもらいたいですね。第2に利府町に来て町の良

さを体験してもらい、魅力を感じてもらうことです。第3に実際に利府町に住んで生活し、その良さを実感してもらうことです。シンプルですがこの3段階による成長戦略で、人口増加にもつながっていきたいところです。

居住人口を増やす上では、マンション建設も検討しなければなりません。JR岩切駅の隣は利府町の土地なので、そこを活用すれば仙台へのアクセスも快適であり、同駅近郊の町内地で実現できればとも考えています。

3月16日に福島県沖で地震が発生し、利府町では震度5強を観測しましたが、町内の被害状況は。

公共施設では、体育館の天井照明の落下や屋根の破損など、約1年前の地震で破損した箇所が、再び破損しました。学校関係は、窓ガラスの破損や柱・壁などに亀裂が入るなどの被害がありましたが、使用中止に至るまでの状況ではなく、無事卒業式も行うことができました。

インフラ関係では、漏水が3件発生しましたが、電気や水道の供給が止まることなく、利府町は改めて「災害に強い町」と感じました。利府町文化交流センター(リフノス)は特に被害もなく、図書館の本が落下する程度でしたが、イオンなどのショッピングモールはかなり被害があったようです。

町としては引き続き、地震・自然災害やコロナウイルス感染症対策などに迅速に対応できるよう、企業や各団体と協力し、官民連携による防災活動の体制を強化していきます。

これからの建設業に期待することや要望などは。

近年、地震などの災害が全国で多発していますが、災害時には建設業界の方々がインフラの復旧など、迅速に対応していただき感謝しています。われわれの日常生活には、建設業の力が欠かせません。今後も引き続きご協力をお願いします。

また、資材不足や世界情勢の変化により建設費用が高騰していますが、皆さんが困らない程度の低廉で良質なものを提供していただけるよう期待しています。

利府町と建設業界の共通の課題としてPR不足があると思います。災害時の自衛隊のように、その活動をもっと社会へPRすることにより、建設業の役割をより広く深く国民に知ってもらう取り組みを期待します。



**山幸建設株式会社**

代表取締役 小野 伸夫

利府町花園2丁目7-1

**株式会社 サンエーテック**

代表取締役社長 水間 静夫 (利府町在住)

宮城県黒川郡大衡村大衡字尾西105-1
TEL.022(345)8450 FAX.022(345)8451

舗装工事・土木工事施工一式

**興山工業株式会社**

取締役利府営業所所長 高野 幸重

利府(営):利府町沢乙字大沢西4番地1
TEL.022(356)5353
本 社:仙台市宮城野区二の森10番10号
TEL.022(291)6827(代)

木工造作・造付家具・木製建具・内装一式工事施工

**KSPグループ 株式会社 TASK**

代表取締役 星 信男

宮城県宮城郡利府町しらかし台6丁目3-3
TEL.022(356)4567 FAX.022(356)6543

あなたの街の生コンクリート

**株式会社 タイハク**

本社・本工場 〒981-1241 名取市高館熊野堂字今成西37番地
TEL.022(397)8688 FAX.022(281)0845
利府工場 〒981-0113 利府町飯土井字長者前75番1
TEL.022(393)4806 FAX.022(393)4807

**DAIDO 大道土木株式会社**

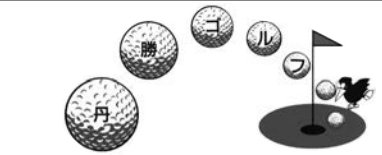
先進技術で大地に挑戦し続ける

東北宮城で高い技術と信頼により、地域の発展に貢献致します。

お問合わせ先

営業部 〒989-3121 仙台市青葉区郷六字葛岡下5-23
TEL.(022)397-6506 FAX.(022)397-6536
工事部





利府丹勝ゴルフ練習場

宮城県黒川郡大和町鶴巢山田字樟平51-1
TEL.022(343)3232

焼却炉・工業窯炉築炉・炉内清掃点検

東北窯炉株式会社

代表取締役 佐藤 勉

本 社 〒981-0121 宮城郡利府町神谷沢字新宮ヶ崎1-1
TEL.022(396)3777 FAX.022(396)3773
工機センター 〒981-0122 宮城郡利府町菅谷字孝行松下7-8
TEL.022(767)5867 FAX.022(767)5867

解体 そして 再生への第一歩

**株式会社 東洋環境開発**

代表取締役 林 祐子

〈本社〉
〒980-0003 宮城県仙台市青葉区小田原6-1-17
TEL.022-265-7632 FAX.022-716-6667
〈東環リサイクルセンター〉
〒981-3416 宮城県黒川郡大和町鶴巢山田字宮田23-1
TEL.022-347-7811 FAX.022-347-7812

快適で豊かな地域社会を支える確かな技術力

日誠工業株式会社

代表取締役 阿部 誠

〒983-0007 宮城県仙台市宮城野区仙台北1-1-7
TEL.022(794)7487(代) FAX.022(794)7488
https://www.nisseikk.net/

ルートイングループ

東京都品川区大井1-35-3
TEL.03-3777-5515

樺産業株式会社

利府町しらかし台6-14-4
TEL.022-356-6151

真栄工芸株式会社

利府町しらかし台6-13-2
TEL.022-356-6688

株式会社阿部電工

利府町しらかし台6-1-13
TEL.022-356-3650